

初版作成日： 2026/07/23

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称：

製品名称：ボビリックスPTZ

製品番号 (SDS NO): TF001J25-1

製品種類：

飼料

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途：栄養補給

使用上の制限：推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家(医師、獣医師、薬剤師等)の判断を仰ぐこと。

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称：日本全薬工業株式会社

住所：〒963-0196福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1番地の1

担当部署：信頼性保証部

電話番号：024-945-3126

FAX：024-945-2394

緊急連絡電話番号：024-945-2300(代表)

2. 危険有害性の要約

GHSラベル要素

絵表示：該当しない

注意喚起語：該当しない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名	CAS No.	化審法番号	含有量 (%)
食塩	7647-14-5	1-236	非開示
植物性油脂	57-11-4	2-608	非開示
硫酸亜鉛	7446-19-7	1-542	非開示
ペプチド亜鉛	-	-	非開示
炭酸マンガン	598-62-9	1-156	0.1 - 1
硫酸銅	10257-54-2	1-300	非開示
ペプチド銅	7440-50-8	-	非開示
硫酸コバルト	10124-43-3	1-270	非開示
ヨウ素酸カルシウム	7789-80-2	1-185	非開示
酸化マグネシウム	1309-48-4	1-465	非開示

※営業上の秘密に該当する成分及びその含有量は、安衛則第34条の2の6に基づき非開示とします。

危険有害成分

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

炭酸マンガン

GHS分類区分に該当する危険有害成分

硫酸亜鉛，炭酸マンガン，ペプチド銅，硫酸コバルト，酸化マグネシウム

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合: 医療処置を受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医療処置を受けること。

飲み込んだ場合

飲み込んだ場合: 吐き出させ、異常がある場合は医療処置を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

火災時の特有の危険有害性

データなし

消火を行う者への勧告

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

データなし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

皮膚、眼及び衣服への接触を避ける。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

密閉できる容器に回収する。

二次災害の防止策

安全に対処できるならば漏えい(洩)を止めること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

(注意事項)

データなし

安全取扱注意事項

取り扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

状況に応じて適切な保護具を着用する。

接触回避

データなし

保管

安全な保管条件

湿気を避けて保存すること。

安全な容器包装材料

データなし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

管理濃度及び濃度基準値

(炭酸マンガン)

作業環境評価基準 0.05mg-Mn/m³

(硫酸コバルト)

作業環境評価基準 0.02mg-Co/m³

職業ばく露限界値

日本産業衛生学会

(炭酸マンガン)

0.02mg-Mn/m³ (吸入性粉塵); 0.1mg-Mn/m³ (総粉塵)

(硫酸コバルト)

0.05mg-Co/m³

ACGIH

(植物性油脂)

TWA: 10mg/m³(I); TWA: 3mg/m³(R) (下気道刺激)

(炭酸マンガン)

TWA: 0.02mg-Mn/m³(R); TWA: 0.1mg-Mn/m³(I) (中枢神経系障害)

(ペプチド銅)

TWA: 0.2mg-Cu/m³(Fume); TWA: 1mg-Cu/m³(Dusts and mists) (刺激、胃腸、金属ヒューム熱)

(硫酸コバルト)

TWA: 0.02mg-Co/m³(I) (肺機能変化)

(酸化マグネシウム)

TWA: 10mg/m³(I) (上気道刺激; 金属ヒューム熱)

特記事項

(硫酸コバルト)

皮膚感作性; 呼吸器感作性

保護具

呼吸用保護具

状況に応じて呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

状況に応じて保護手袋を着用する。

眼及び/又は顔面の保護具

状況に応じて保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具

状況に応じて保護衣を着用する。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体

色：帯灰青色

臭いデータなし

臭いの閾値データなし

融点/凝固点データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲データなし
 可燃性データなし
 爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
 引火点データなし
 自然発火点データなし
 分解温度データなし
 自己促進分解温度/SADTデータなし
 pHデータなし
 粘性率データなし
 動粘性率データなし
 溶解度:
 水に対する溶解度データなし
 溶媒に対する溶解度データなし
 n-オクタノール/水分配係数データなし
 蒸気圧データなし
 蒸気密度データなし
 密度及び/又は相対密度データなし
 相対ガス密度(空気=1)データなし
 20℃での蒸気/空気-混合物の相対密度(空気=1)データなし
 粒子特性データなし
 その他の情報
 臨界温度データなし
 蒸発速度データなし
 VOCデータなし
 その他のデータなし

10. 安定性及び反応性

反応性
 データなし
 化学的安定性
 データなし
 危険有害反応可能性
 データなし
 避けるべき条件
 保管条件からの極端な逸脱
 混触危険物質
 データなし
 危険有害な分解生成物
 データなし

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性
 急性毒性(経口)
 [成分データ]
 [NITE-CHIRP]
 (硫酸亜鉛)
 ラット LD50: 1000 - 2000 mg/kg (被験物質: 硫酸亜鉛7水和物 (CAS RN: 7446-20-0)) (本物質換算値: 624.1 - 1248.2 mg/kg) (出典: NITE)
 (硫酸コバルト)
 ラット LD50: 424 mg/kg (出典: NITE)

(酸化マグネシウム)

雄ラット LD50: 3870 mg/kg (出典: NITE)

皮膚腐食性/刺激性データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(硫酸亜鉛)

区分 1 (出典: NITE)

(酸化マグネシウム)

区分 2 (出典: NITE)

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

感作性 [厚労省局長通達]

コバルト及びその化合物[硫酸コバルト]

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[成分データ]

[ACGIH]

(植物性油脂)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない

(炭酸マンガン)

A4(as Mn): ヒト発がん性因子として分類できない

(硫酸コバルト)

A3(as Co): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(酸化マグネシウム)

A4: ヒト発がん性因子として分類できない

[日本産衛学会]

(硫酸コバルト)

第2群A: ヒトに対しておそらく発がん性があると判断できる物質[暫定]

[EU]

(硫酸コバルト)

Category 1B; ヒトに対しておそらく発がん性がある物質

生殖毒性

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(炭酸マンガン)

区分 1B (出典: NITE)

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[成分データ]

[NITE-CHRIP]

(ペプチド銅)

区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)

(酸化マグネシウム)

区分 3 (気道刺激性) (出典: NITE)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)データなし

誤えん有害性データなし

その他情報

労働基準法: 疾病化学物質

マンガン及びその化合物[炭酸マンガン]; 亜鉛等の金属ヒューム[ペプチド銅]; コバルト及びその化合物[硫酸コバルト]

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[NITE-CHIRIP]

(硫酸コバルト)

魚類 (ファットヘッドミノー) 96時間 LC50: 3.6 mg/L (出典: NITE)

水溶解度

(植物性油脂)

溶けない (出典: ICSC, 1997)

(ペプチド銅)

溶けない (出典: ICSC, 2016)

(硫酸コバルト)

36.2 g/100 mL (20°C) (出典: ICSC, 2013)

(酸化マグネシウム)

溶けにくい (出典: ICSC, 2010)

残留性・分解性

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

[成分データ]

(ペプチド銅)

log Pow: -0.57 (計算値) (出典: ICSC, 2016)

(硫酸コバルト)

BCF: <= 37 (コイ, 6週間) (出典: NITE)

土壌中の移動性

土壌中の移動性データなし

他の有害影響

オゾン層への有害性データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

地方/国/国際の規則・規制に従って廃棄すること。

関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

汚染容器及び包装

地方/国/国際の規則・規制に従って廃棄すること。

関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制

UNRTDG

国連番号 : 該当しない

海洋汚染物質 (該当/非該当): 非該当

国内規制

海上規制情報

船舶安全法: 該当しない

航空規制情報

航空法: 該当しない

15. 適用法令

該当法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

有機則に該当しない

粉じん障害防止規則

ペプチド銅; 酸化マグネシウム

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称通知危険/有害物

マンガン及びその無機化合物[炭酸マンガン]

化学物質管理促進(PRTR)法

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法に該当しない。

化審法における特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

じん肺法

ペプチド銅; 酸化マグネシウム

大気汚染防止法

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質

マンガン及びその化合物[炭酸マンガン]; 銅及びその化合物[硫酸銅; ペプチド銅]; コバルト及び

その化合物[硫酸コバルト]

有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質/優先取組物質

マンガン及びその化合物[炭酸マンガン]

水質汚濁防止法

指定物質

亜鉛及びその化合物[硫酸亜鉛]; マンガン及びその化合物[炭酸マンガン]; 銅及びその化合物[硫酸銅; ペプチド銅]

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN

IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)

IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)

2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2026 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2025

JIS Z 7253 : 2025

Supplier's data/information

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ(独立行政法人 製品評価技術基盤機構 化学物質総合情報提供システム(NITE-CHIRP)(令和6年度(2024年度)公表分まで))です。